

土曜日フォローアップ教室教材

大人もいっしょに 楽しく学べる

漢字とことばの学習

6年生

2019



学校名	小学校
名前	

四條畷市教育委員会

「漢字とことばの学習」の活用について

この問題集は漢字やことばに興味を持ち、自分で調べたり考えたりしながら、いろいろな漢字やことばを知ることの楽しさを感じてもらいたいと思って作成しました。だから漢字ドリルのような反復練習問題は少しありません。

新しく習う漢字の読み方や書き順、反復練習は学校の宿題や学校で使っている漢字ドリル等をきちんとやって、しっかりと身につけていきましょう。

この問題集は土曜日フォローアップ教室で活用できるように作成しましたが、毎日の家庭学習に使っていただくにより効果的であると考えます。家庭でやってみて、わからない所を土曜日フォローアップ教室で教えてもらうという使い方もいい方法だと思います。

ページの順でなくても、習った所やおもしろそうな所からやることができます。また、習っていないのでやらなかった所でも、新しいことばや漢字を学習した後、もう一度やってみることが大切です。

途中で投げ出さず、一年間かけてやりとげることを目標にがんばりましょう。

教科書に出てこないおもしろい漢字やことばもありますが、クイズのような問題もたくさんありますので、後の資料や辞書で調べたり、家族と一緒に考えたりしながら楽しく取り組んでもらえたらうれしいです。

まずは前の学年で習った漢字の復習からやってみましょう。

目 次

5年生までに習った漢字の読み書き	1
仲間はずれの漢字	17
漢字の計算	18
漢字でしりとり	19
しりとりで漢字	20
日本を紹介しよう	21
五七五作文	23
五七五・七七作文	24
もしもひらがながなかったら	25
もしもカタカナがなかったら	27
熟語をつくろう	29
漢字のまちがいをなおそう	30
ことわざと慣用句	33
ことわざかくれんぼ	34
漢字しりとりパズル	35
クロスワード	36
漢字クロスワード	37
物の数え方	40
いろいろな漢字の読み書き	41
こんな漢字読めるかな？	43
なぞなぞ遊び	44
6年生で習う漢字の読み書き	45

(資料)

6年生までに習う漢字一覧表

ことわざ・熟語の資料

漢字を讀もう 1

五年 名前

版画で年賀状を印刷する

会社の経営に責任を持つ

外国製品の輸入を規制する

この価格では採算がとれず損をする

新幹線なら往復するのは可能です

過去と現在の技術を比べる

祖父は貿易で財産を築いた

保護者の提案に賛成する

漢字で書こう 1

五年 名前

--

はんが
[][] で ねんがじょう
[][][] を いんちつ
[][] する

かいしゃ
[][] の けいえい
[][] に せきにん
[][] を [] つ

がいにく せいひん
[][][][] の ゆにゆう
[][] を きせい
[][] する

この かかく
[][] では ちいちゃん
[][] がとれず せん
[] をする

しんかんせん
[][][] なら おうぶく
[][] するのは かのう
[][] です

かこ
[][] と げんざい
[][] の ぢじゆう
[][] を くら
[] べる

そら
[][] は ほうえき
[][] で ぢいちゃん
[][] を きず
[] いた

ほせいしゃ
[][][] の ていあん
[][] に ちんせい
[][] する

漢字を読もう 2

五年 名前

水素は燃えやすい性質をもっている

快適な設備の住居を建てる

液体を容器の上限まで入れる

講演会で主張を述べる

授業の成績を報告する

独自の調査で原因を調べる

殺人犯罪を防ぐ任務につく

構造が複雑で省略できない

漢字で書こう 2

五年 名前

--

すいそ

 は

 えやすい

 せいしつ

 をもっている

かいてき

 な

 せつび
 の

 じゅうぎょ
 を

 たてる

えきたい

 を

 ようぎ
 の

 じょうげん
 まで

 いれる

こうえんかい

 で

 しゅちよう
 を

 の
 べる

じゅぎよう

 の

 せいせき
 を

 ほうこく
 する

どくじ

 の

 ちようせ
 で

 げんいん
 を

 しらべる

かつじん はんざい

 を

 かせ
 ぐ

 にんお
 に つく

こうぞう

 が

 かくざつ
 で

 しょうりやく
 できない

漢字を読もう 3

五年 名前

災害に関する資料を編集する

政府が消費税率を提示する

畑を耕し牛を飼う

気象を予測し判断する

規則を破ることは禁止されている

綿を混ぜた糸で布を織る

銅の板を均等な厚さにのばす

条件を聞いて態度を保留する

漢字で書こう 3

五年 名前

--

さいがい

 に

 かん

 する

 しりょう

 を

 へんしゅう

 する

せいふ

 が

 を

 ていじ

 する

はたけ

 を

 たがや

 し

 を

 か

 う

きしよう

 を

 よそく

 し

 はんたん

 する

きそく

 を

 やぶ

 ることは

 きんし

 されている

わた

 を

 ま

 ぜた

 いて

 で

 ぬの

 を

 お

 る

どう

 の

 いた

 を

 きんどう

 な

 あつ

 ちに のばす

じょうけん

 を

 き

 いて

 たいど

 を

 ほりゅう

 する

漢字を読もう 4

五年

名前

いったん 停止 で 事故 防止

益虫 が 減って 害虫 が 増える

貧富 の 差 が 確実に 広がる

お寺には 仏像 や お墓 がある

国境 を 流れる 大河 の 風景

妻 は 婦人会 の 費用 を 集めた

大きな 夢 と 強い 意志 を 持とう

暴力 や 非行 は 絶対にだめだ

漢字で書こう 4

五年

名前

--

いったん

ていし	
-----	--

 で

じい		ぼうし	
----	--	-----	--

えきちゆう

--	--

 が

く	
---	--

 っ て

がいちゆう	
-------	--

 が

ふ	
---	--

 える

ひんぷ

--	--

 の

さ	
---	--

 が

かくじつ	
------	--

 に

ひろ	
----	--

 がる

お

てら	
----	--

 には

ぶつぞう	
------	--

 や お

はか	
----	--

 がある

こつきよう

--	--

 を

なが	
----	--

 れる

たいが	
-----	--

 の

ふうけい	
------	--

つま

--	--

 は

ぶじんかい		
-------	--	--

 の

ひよう	
-----	--

 を

あつ	
----	--

 めた

おお

--	--

 きな

ゆめ	
----	--

 と

つよ	
----	--

 い

いし	
----	--

 を

も	
---	--

 とう

ぼうりよく

--	--

 や

ひい	
----	--

 は

ぜったい	
------	--

 にだめだ

漢字を読もう 5

五年 名前

常に清潔で衛生的にしておこう

個人と団体の順序が逆だ

講師を招いて会議を再開した

金属を豊かに産出する鉱山

総額一億円を快く寄付した

興味を持てば理解も深まる

国際的な評価が高い作品

車で移動中、道に迷った

漢字で書こう 5

五年 名前

つね に せいけつ で えいせいてき におこう

こじん と だんたい の じゅんじょ が ぎやく だ

こうし を まね いて かいぎ を さいかい した

きんぞく を ゆた かに さんしゅつ する こうぜん

そうがく いちおくえん を ころよ きふ した

ちようみ を も てば りかい も ぶか まる

こくせいてき な ひょうか が たか い ざくひん

くるま で じどうちゆう みち まよ った

漢字を読もう 6

五年 名前

証明書 の 再発行 を 許可する

武力 で 支配 しても 効果 がない

本 の 貸し出し 準備 が 整う

費用 の 余りを 貯金 して 喜ぶ

基本的 生活習慣 を 指導する

友情 が 永久 に 続く といひね

この 粉 は 毒 があつて き 険 です

大統領 選挙 の 日程 が 決まる

漢字で書こう 6

五年 名前

--

しょうめいしょ の ちらはつこう を きよか する

ぶりよく で しはい しても こうか がない

ほん の か し だ し じゅんび が ととの う

ひよう の あま ちよきん して よるこ ぶ

きほんてき せいかつしゅうかん を しどう する

ゆうじょう が えいきゅう に つづ くといね

この にな は どく があつて き けん です

だいたいりょう せんきよ の につてい が き まる

漢字を読もう 7

五年 名前

山脈に囲まれた村を救う

寺のお堂を宿舎にする

応接室で弁当を食べる

兵士は正義のために戦う

近眼で肥満の父に似ている

新聞の夕刊にはい句がのっている

歴史の知識は大切だ

精神力で圧勝し入賞できた

漢字で書こう 7

五年 名前

さんみやく に かこ まれた おら を すく う

てら の お どう を しやくしゃ にする

おうせつしつ で べんどう を た べる

くらし は せいぎ のために たたか う

きんがん で ひまん の ちち に ている

しんぶん の ゆうかん に はい く がのっている

れきし の ちしき は たいせつ だ

せいしんりよく で おっしょう し にゆうしょう できた

漢字を読もう 8

五年 名前

桜の枝を折るのは禁止です

新型の船が出航する

紀行文を書くのが得意です

研修で歴史ある旧道を歩く

迷わくの責任を取って謝罪した

仮設の小屋に断熱材をはる

検査に酸性の液体を使う

職人の技で品質を高める

漢字で書こう 8

五年 名前

--

ちくら の えだ を お るのは きんし です

しんがた の ぶね が しゅつじん する

きんづぶん を か くのが とくい です

けんしゅう で れきし ある きゅうどう ある く

めい わく の せきにん を と して しやざい した

かせつ の こや に だんねつぎい せはえ

けんさ に さんせい の えきだい を つか う

しょくにん の わざ で ひんしつ を たか める

仲間はずれの漢字をさがそう

名前()

①

海 活 冷 決 港 池 治

(※ よく見るとわかるよ。)

仲間はずれの漢字は()です。

他の漢字は全部()です。

②

古 去 糸 主 正 皿 打

(※ 書いてみるとわかるよ。)

仲間はずれの漢字は()です。

他の漢字は全部()です。

③

犬 県 言 健 件 券 見

(※ 読んでみるとわかるよ。)

仲間はずれの漢字は()です。

他の漢字は全部()です。

④

肉 草 給 水 朝 定 主

(※ 後に何かをつけるとわかるよ。)

仲間はずれの漢字は()です。

他の漢字は全部()です。

漢字の計算(熟語)

名前()

計算をすれば、どんな二字熟語ができるかな

(例) 木×5 = 森林

① ノ×2+一×2+エ+口=

② メ+ナ+巾+亡+月+王=

③ 雨×2+田+二+ム=

④ 口×2+玉+言+五=

⑤ 木+目+言+火×2=

⑥ ノ+木+女+口+目+ハ=

⑦ 月+ソ+二+人+カ+土+ノ+日=

⑧ 日+木+ウ+三+人=

⑨ 角+刀+牛+水+ユ+人=

⑩ 竹+ノ+大+立+ノ×4+一+自+ハ=

漢字でしりとりを作ろう

名前()

()に漢字を入れてしりとりを完成させましょう。(辞書を使うといいよ)

① 日記 → 記() → () → () → ()

② 質問 → 問() → () → () → ()

③ 会社 → 社() → () → () → ()

④ 計算 → 算() → () → () → ()

⑤ 理科 → 科() → () → () → ()

⑥ 晴天 → 天() → () → () → ()

⑦ 大金 → 金() → () → () → ()

⑧ 休日 → 日() → () → () → ()

⑨ 弁当 → 当() → () → () → ()

⑩ 水平 → 平() → () → () → ()

⑪ 電車 → 車() → () → () → ()

⑫ 学年 → 年() → () → () → ()

しりとりで漢字(6年)

()

しりとりをかんせいさせ、そのことばを漢字で書きましょう。
(同じ読み方でもちがう漢字があるよ)

う [] [] う → [] [] (地球から飛び出そう)

[] [] う し [] → [] [] (病気をなおすけど、いたい)

[] [] ← し [] り [] (車体の下ついてる円形の部品)

(予定にないこと) り [] じ → [] []

(昔の鉄道は〇〇機関車が走っていた) じ [] [] き → [] []

(あぶない!) [] [] ← き [] []

[] [] せ [] → [] [] (たて物などをたてる)

せ [] [] ん → [] [] (2月3日は…)

[] [] [] ← [] ん さ [] (作品の展示や発表があるよ)

(一番終わり) さ [] し [] う → [] []

(毎週発売の本) [] [] [] ← し [] う [] ん []

[] [] く ぎ [] [] → [] [] (仕事のこと)

ぎ [] [] じ → [] [] (はっけよい、残った)

(私のこと) じ [] ん → [] []

(作文を集めて本にしたよ) [] ん [] [] [] → [] []

(おわり) 終了 ← し ゆ う り よ う

日本を紹介しよう

名前()

外国から日本のことを知らないお友達が来ました。そのお友達にもわかるように、日本のいろいろな物やことがらについてくわしく教えてあげましょう。

例 「扇子(せんす)」を紹介しよう

- ・これは「せんす」と言います。
- ・主に竹と紙で出来ています。
- ・暑い時に広げて手に持ってあおぐと涼しい風がきます。
- ・たたおことができるので、持ち歩くのにとっても便利なものです。……

「すき焼き」を紹介しよう

「新幹線」を紹介しよう

日本を紹介しよう(2)

名前()

外国から日本のことを知らないお友達が来ました。そのお友達にもわかるように、日本のいろいろな物やことがらについてくわしく教えてあげましょう。

「すし」を紹介しよう

「神社」を紹介しよう

「温泉」を紹介しよう

五七五作文(俳句をつくらう)

名前()

五七五の言葉で風景や気持ちを表わす作文をつくりましょう。
(季節を表す言葉が入ると俳句になりますよ。)

五 七 五

--	--	--

五 七 五

--	--	--

五 七 五

--	--	--

--	--	--

--	--	--

--	--	--

五七五・七七作文(短歌をつくらう)

名前()

五七五・七七のリズムで風景や気持ちを表わす作文(短歌)をつくりましょう。
(百人一首は有名な短歌を集めたものとしてよく知られています。)

七 七 五 七 五

--	--	--	--	--

七 七 五 七 五

--	--	--	--	--

--	--	--	--	--

--	--	--	--	--

もしもひらがながなかったら

名前()

次の文は何と書いてあるのでしょうか。

比良加奈遠 川加衣奈以止 止天毛 和加良仁久以 天寸祢
武加之乃 比止波 己礼加 安太利末衣 太川太 与宇天寸

漢字は中国の文字を取り入れてできましたが、ひらがなやカタカナは漢字をもとにして平安時代につくられたと言われています。では、ひらがなやカタカナが出来る前はどのようにして表わしていたのでしょうか。

答えは漢字を使って音を表していたのです。それがだんだん書きくずしたり、漢字の一部を取ったりしてひらがなやカタカナが出来てきたのです。その方が早く書いたり読んだりできますね。昔はひらがなを女文字と言って女の人を使う文字だとされていました。それに対して漢字やカタカナは男の人が文字とされていたそうです。

では、ひらがなのもとになった漢字はどんな漢字なのでしょう。

ひらがなは漢字を書きくずしてできました。次の漢字は何というひらがなになったかわかるかな？

例 太 → 太 → た → た

波 → ()

衣 → ()

美 → ()

計 → ()

毛 → ()

奈 → ()

礼 → ()

和 → ()

保 → ()

世 → ()

也 → ()

呂 → ()

ひらがなは次の字がもとになって出来たと言われています。

あ	い	う	え	お
安	以	宇	衣	於
さ	し	す	せ	そ
左	之	寸	世	曾
な	に	ぬ	ね	の
奈	仁	奴	祢	乃
ま	み	む	め	も
末	美	武	女	毛
ら	り	る	れ	ろ
良	利	留	礼	呂

か	き	く	け	こ	
加	幾	久	計	己	
た	ち	つ	て	と	
太	知	川	天	止	
は	ひ	ふ	へ	ほ	
波	比	不	部	保	
や		ゆ		よ	
也		由		与	
わ				を	ん
和				遠	无

この表を見て、前の文を読んでみましょう。

比良加奈遠 川加衣奈以止 止天毛 和加良仁久以 天寸祢
 武加之乃 比止波 己礼加 安太利末衣 太川太 与宇天寸

(だく音をあらわす「ゝ」などはありませんでした。だから、文章から考えて読んでいたそうです。)

表の漢字を使って、文を書いてみましょう。

もしもカタカナがなかったら

名前()

カタカナは漢字一部を取ってできました。次の漢字は何というカタカナになったかわかるかな？

江 → ()

伊 → ()

己 → ()

加 → ()

多 → ()

奴 → ()

八 → ()

祢 → ()

與 → ()

三 → ()

流 → ()

礼 → ()

次の言葉をカタカナになおしましょう。(わかるかな？)

良 伊 於 尔 →

久 利 須 万 須 →

幾 也 良 女 流 →

毛 尔 之 呂 千 與 宇 →

千 与 己 礼 江 止 →

八 尔 加 千 →

万 良 曾 尔 →

加 利 不 良 和 阿 →

カタカナは次の字がもとになって出来たと言われています。

ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
阿	伊	宇	江	於	加	幾	久	介	己
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト
散	之	須	世	曾	多	千	川	天	止
ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ
奈	仁	奴	祢	乃	ハ	比	不	部	保
マ	ミ	ム	メ	モ	ヤ		ユ		ヨ
万(末)	三	牟	女	毛	也		由		與(与)
ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヰ		エ	ヲ
良	利	流	礼	呂	和	井		恵	乎
									尔

表を見て、カタカナで表す言葉を漢字で書いてみましょう。

じゅく語をつくろう(6年)

名前()

次の漢字を使って、じゅく語をつくりましょう。(辞書を使おう)

磁			
推			
洗			
誌			
認			
閉			
誤			
蒸			
聖			
難			
段			
論			

(※ じゅく語とは、漢字2字以上でできたことばです。)

18 のまちがいをなおそう

名前

でんしゃ
雷車

ひこうき
飛空機

たび
族

と

の

かいてい
海低

せいぶつ
成物

はっけん
発券

の

を

する

いちょう
胃陽

けんこう
建康

くすり
楽

を

にする

ねっしん
熱信

しやくぶつ
値物

けんきゅう
研求

に

の

をする

りか
理料

じっけん
実検

かんさつ
歓察

の

と

こうさく
校作

ざいりょう
材料

ようい
要意

の

を

する

20のまちがいをなおそう

名前

--

--	--	--	--	--

ど よう び こ こ
士 用 日 牛 後

--

3

持

--	--

しゅうごう

に 集 合

--	--

なつ やす

夏 体

み

の

--	--

にっ き

日 紀

を

つ ける

--	--

さん すう

三 数

の

--	--

もん だい

門 題

を

--

しら

週

べ る

--	--

たい よう

大 陽

と

--	--

ち きゅう

池 球

と

--

ほし

皇

の

--	--

べん きょう

勉 教

--	--	--

うん どう じょう

連 動 湯

で

--	--

たい いく

休 育

を

す る

--	--	--

じ てん しゃ

自 軽 車

に

--

の

垂 る

--	--

しょうねん

小 年

21のまちがいをなおそう

名前

おかしな

えほん

よ

音語の給本を続む

おとうと

えんそく

かえ

第が園足から返ってきた

じんじゃ

あきまつ

しゃしん

神社の秋察りの写真

あたた

りょうり

さら

暖かい料理を血にもる

すいせい

せかいしんきろく

水永の世会親記録

ゆみや

かたな

も

にんぎょう

弓矢と力を待つ人刑

ことわざと慣用句

名前()

あいている所に右のことばを入れてことわざや慣用句を完成させましょう。

- ① 泣き^なっ面^{つら}に
- ② から が^お落ちる
- ③ で を^つ釣る
- ④ の居^いぬ間^まに
- ⑤ に^{まじ}交われれば なる
- ⑥ の背^せ比^いべ
- ⑦ 棚^{たな}から
- ⑧ あれば なし
- ⑨ は に^{にが}苦し
- ⑩ に^{こばん}小判
- ⑪ 食^くう も ^す好き^ず好き
- ⑫ 能^{のう}ある は をかくす
- ⑬ 降^ふって ^{かた}固まる

エビ	朱 ^{しゅ}
うろこ	ネコ
ハチ	赤 ^{あか}
ドングリ	地 ^じ
タデ	目 ^め
備 ^{そな} え	鬼 ^{おに}
洗 ^{せん} たく	雨 ^{あめ}
ぼたもち	口 ^{くち}
憂 ^{うれ} い	虫 ^{むし}
タカ	タイ
良 ^{りょうやく} 薬	爪 ^{つめ}

ことわざかくれんぼ(2)

名前()

- ・下の表にはいくつかのことわざがや慣用句がかくれています。
- ・たてか横に文字をつないでいくと、ことわざや慣用句がつながって出てきます。
- ・かくれていることわざや慣用句の最後の文字が、次のことわざや慣用句の最初の文字と重なっています。(しりとりになっています。)
- ・「お」と「あ」からスタートして、「ん」と「ぶ」が最後です。

お	ぼ	り	っ	す	い	の	よ
る	れ	あ	め	に	な	も	ち
も	き	ね	づ	じ	い	し	の
の	た	っ	か	う	よ	え	う
は	わ	と	べ	に	し	に	も
を	ら	し	か	み	り	ん	さ
も	っ	か	む	み	あ	ね	ん

見つけたことわざ(慣用句)

あ	い	し	を	た	た	い	て
き	ば	ば	し	り	る	た	わ
の	い	せ	う	も	い	は	と
ひ	は	つ	よ	は	る	か	も
お	べ	る	り	り	も	ひ	を
と	ぬ	が	か	ん	て	ば	よ
し	ら	ほ	と	け	ら	せ	ぶ

見つけたことわざ(慣用句)